

## リン酸肥料削減の基本指針を踏まえた水田におけるリン酸減肥可能性

水 稲

農研機構のデータを実際の水田で測定されたデータに当てはめた場合、稲わらが還元されていれば、

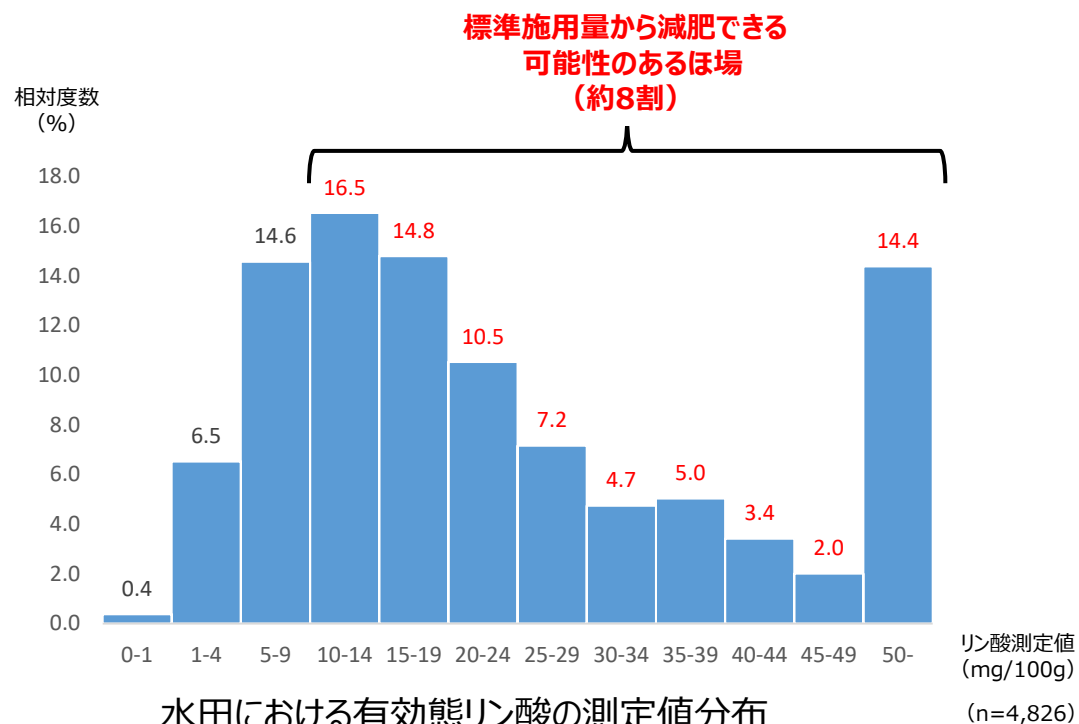
- 標準施用量の半分のリン酸施肥でよいほ場 **全体の約 6 割** (有効態リン酸濃度が15mg/100g以上)
  - 標準施用量から半分の間のリン酸施肥でよいほ場 **全体の約 1.7 割** (有効態リン酸濃度が10~15mg/100g)
- であることが判明。

➡全体の**約 8 割**のほ場では、**リン酸肥料の施肥量削減が行える**可能性が示唆された。

## 調査の概要

- ・2009年から2018年に全国31府県、4,826地点※の水田における有効態リン酸の測定値をとりまとめたもの。
- ※同一地点で複数年度の測定値が含まれている

## 調査の結果



データ：土づくりコンソーシアムフェイズ1における参画県からの提供データより